

全日本高校生WASHOKUグランプリに協賛

～機内誌での紹介などを通して、次世代の和食文化を担う高校生を応援します～

2020年1月27日

第19023号

JALは、藩政時代から培われてきた和食文化が市民の食習慣として生活に深く溶け込み、特有の発展を続けてきた食文化がある石川県金沢市で開催される「全日本高校生WASHOKUグランプリ」の主旨に共感し、令和2年度大会に協賛します。



※第1回決勝大会 表彰式の様子



※金沢市 山野市長との調印式の様子

「全日本高校生WASHOKUグランプリ」は、和食がユネスコ無形文化遺産の登録や健康志向の高まりを機に、国内外から注目が高まる中、次世代を担う料理人を発掘・育成することを目的に開催されています。昨年実施された第1回大会では、長野県野沢南高校の「佐久鯉人倶楽部」が、地元食材である佐久鯉を中心としたレシピで見事グランプリに輝きました。今年は前回同様「出汁を使った和食」をテーマに、8月11日に決勝大会が実施されます。

JALはこれからもお客さまに愛される航空会社を目指し、金沢市と全日本高校生WASHOKUグランプリ開催委員会が主催する当該イベントへのサポートを通して地域活性化に取り組んでまいります。

■協賛内容

- (1)機内誌(SKYWARD)令和2年3月号への「全日本高校生WASHOKUグランプリ」に関する記事掲載
- (2)準グランプリチーム(生徒2人、引率教諭1人)の3人への副賞提供
 - ・東京での機内食関連体験プログラムの実施
 - ・国内線往復航空券(小松=東京(羽田)線)の提供

以上